

第76期

第2四半期(中間)報告書

2021年10月1日から2022年3月31日まで



流通を最適ソリューション

加藤産業株式会社


JQA-EM4237

証券コード：9869



株主の皆さまへ

To Our Shareholders

株主の皆さまにおかれましては、平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第76期第2四半期(中間)決算につき、その概要をご報告申し上げます。

食品流通業界におきましては、消費者の食生活や購買行動の多様化が進むとともに、小売業の業種・業態を超えた競争が激しくなっております。さらに、新型コロナウイルス流行からの経済活動の回復やウクライナ情勢等を背景とした原材料価格や原油価格の高騰に円安基調も加わり、仕入価格も含めたコストアップの懸念が強まっております。また、商品の値上げ等により家計への負担感がさらに増すことで、日常生活関連消費については生活防衛意識の高まりが続いております。そして、新型コロナウイルスの影響については、消費者の生活スタイルが大きく変化し、家庭内消費に関連する需要は堅調に推移しておりますが、酒類を中心とした外食関連の需要については未だ回復の途上であり、厳しい状況が続いております。

このような状況に対して当社グループは、グループミッションである『豊かな食生活を提供して人々の幸せを実現すること』を目指して、デジタル技術も活用しながら、取引先との取組み強化、学習と教育を通じた社員のレベルアップ及び生産性向上に取り組んでまいりました。そして、新型コロナウイルスに対する警戒感の中でも、食のインフラを担う食品卸売業として仕入先や得意先、物流関連などの取引先と連携し、食品の安定供給という社会的使命を果たしてまいりました。

海外事業におきましては、今後の当社グループの成長戦略の

一つとして位置づけ、マレーシア・ベトナム・シンガポール・中国国内での食品卸売事業の展開を図っており、日本を含めたアジア地域における食品流通事業の強化を進めてまいりました。そして、2022年4月にはマレーシアに地域統括会社を設置することを目的として現地企業の株式を取得し、今後、マレーシアにおける管理業務の集約化・一元化等の推進を通じて、既存事業のさらなる拡大を図ってまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は、既存得意先を中心に取引は増大いたしました。収益認識に関する会計基準の適用により5,151億43百万円となり、営業利益は70億23百万円、経常利益は80億66百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は52億58百万円となりました。

なお、中間配当金は、当初予想のとおり1株につき38円とさせていただきます。また、2022年9月期末につきましても1株につき38円を予定しており、年間配当予想は76円となります。

通期の見通しにつきましては、コロナ禍からの社会経済活動の正常化に向けた動きが見られる中で、売上確保の難度上昇やコストアップの懸念等、依然として不透明感が強いものの、第76期計画の達成に向けて邁進いたします。

株主の皆さまにおかれましては、時節柄くれぐれもお身体ご自愛いただきますとともに、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月

代表取締役社長 加藤 和弥

(ご参考)2021年度基準

営業収益	5,151億43百万円	前年同四半期比 3.9%増加
営業利益	70億23百万円	前年同四半期比 7.2%増加
経常利益	80億66百万円	前年同四半期比 9.7%増加
親会社株主に帰属する四半期純利益	52億58百万円	前年同四半期比 14.6%増加

※当期(2022年度)より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しており、上記の前年同四半期比は同会計基準等を適用しない前期(2021年度)基準をもとに算出しております。

また、同会計基準等の適用に伴い、表示名称を「売上高」から「営業収益」に変更しております。

人気動画メディア「TASTEMADE」との コラボレシピ動画を公開

当社は、2022年4月にライフスタイル動画メディア「TASTEMADE (テイストメイド)」^{※1}を運営するTastemade Japan株式会社との共同プロジェクトとして、4月20日の「ジャムの日」にちなみ、当社の「手造りジャム」を使用した「ダッチベイビー」のレシピ動画を、当社及びTASTEMADEの公式SNSにて公開いたしました。当レシピは、ふわもち食感のドイツ風パンケーキ「ダッチベイビー」を誰でも手軽においしく作ることができるレシピです。ダッチベイビーを華やかに彩る「手造りジャム」特有の果実のごろっと感と自然な甘みをお楽しみください。



当社公式YouTubeアカウント▶



※1 TASTEMADEは、2012年にロサンゼルスで設立された全世界で月間視聴者数3億人、再生回数30億回超を誇るライフスタイル動画メディアです。2016年には日本法人としてTastemade Japan株式会社を設立、日本オリジナルコンテンツの制作・配信サービスを開始しており、国内SNSフォロワーは合計約800万人に及びます。

マレーシアにおける地域統括会社を設置

当社は、2022年4月にマレーシアに地域統括会社を設置することを目的に現地企業の株式を取得いたしました。

当社グループは、すでにマレーシアにおいて同国最大級の卸売業グループとして事業を展開しておりますが、当該企業は今後の事業展開に必要な現地での各種ライセンス等を所有しており、本件買収により、管理業務の集約化・一元化等の推進を図ります。

当社グループは、海外事業を今後の成長戦略の一つとして位置づけており、より一層の事業展開の強化を図り、企業価値の向上に取り組んでまいります。



自己株式の取得

当社は2022年2月より、株主還元の充実及び資本効率の向上を図るため自己株式の取得を実施し、2022年3月に完了いたしました。

(1) 取得した株式の種類	当社普通株式
(2) 取得した株式の総数	1,024,100株 (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 2.96%)
(3) 取得価額の総額	3,004,709,400円
(4) 取得した期間	2022年2月14日から2022年3月14日まで

なお、詳細につきましては、当社ウェブサイト(<http://www.katosangyo.co.jp/>)にて掲載しておりますので、ご覧ください。

主要な事業の概況 Segment Review

	常温流通事業	低温流通事業	酒類流通事業	海外事業
営業収益	3,279億18百万円	540億74百万円	1,036億71百万円	277億36百万円
(ご参考) 2021年度基準	前年同四半期比 2.4%増加	前年同四半期比 1.8%増加	前年同四半期比 6.0%増加	前年同四半期比 26.0%増加
営業利益	60億43百万円	3億25百万円	5億91百万円	△1億93百万円
(ご参考) 2021年度基準	前年同四半期比 8.5%増加	前年同四半期比 114.4%増加	前年同四半期比 45.0%増加	前年同四半期は 営業利益1億1百万円

※当期(2022年度)より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しており、上記の前年同四半期比は同会計基準等を適用しない前期(2021年度)基準をもとに算出しております。

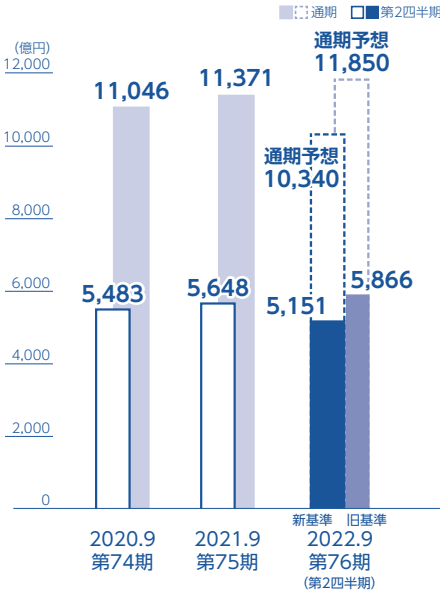
また、同会計基準等の適用に伴い、表示名称を「売上高」から「営業収益」に変更しております。

※営業収益及び営業利益には、各事業間の内部取引を含めております。

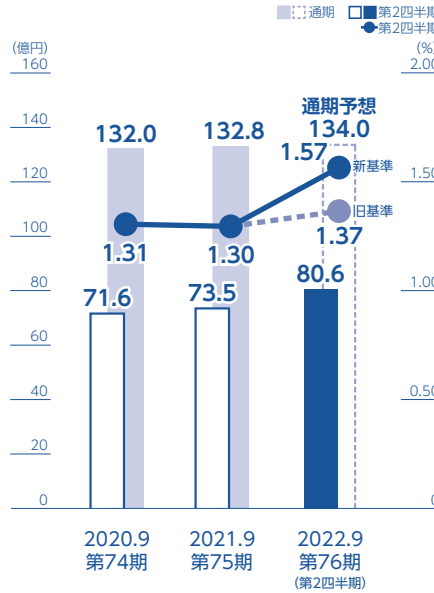
※営業利益は、のれん償却費を含んでおります。

連結財務・業績ハイライト Consolidated Financial Highlights

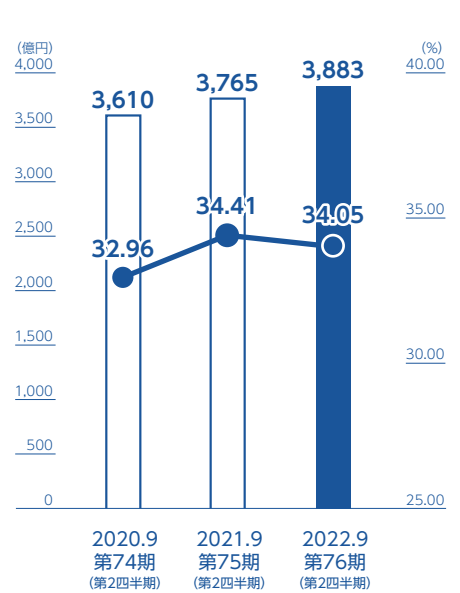
営業収益(売上高)



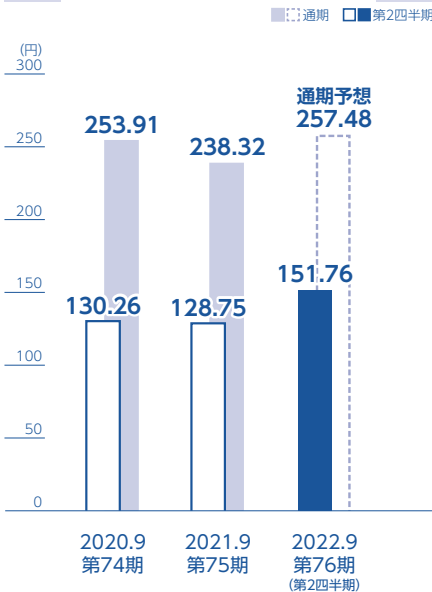
経常利益 & 経常利益率



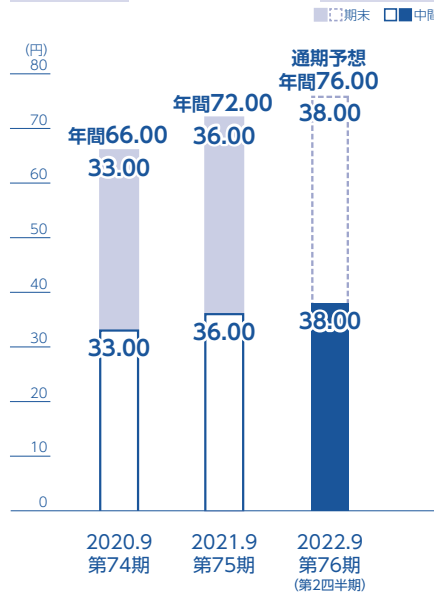
総資産 & 自己資本比率



1株当たり四半期(当期)純利益



1株当たり配当金



第76期通期予想

営業収益	1兆340億円	前期比 4.2%増加
(ご参考) 2021年度基準		
経常利益	134億円	前期比 0.9%増加
(ご参考) 2021年度基準		
配当金	76.00円	前期比 4.00円増加

※当期(2022年度)より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しており、上記の第76期通期予想における前期比は同会計基準等を適用しない前期(2021年度)基準をもとに算出しております。

また、同会計基準等の適用に伴い、表示名称を「売上高」から「営業収益」に変更しております。

会社概要

名称	加藤産業株式会社
設立	1947年(昭和22年)8月22日
本社	兵庫県西宮市松原町9番20号
事業内容	総合食品卸売業、カンピー製品製造発売元
資本金	59億3,405万円
従業員数	1,099名

役員(取締役・監査役)及び執行役員

代表取締役社長	加藤 和 弥	執行役員	小 野 聡
専務取締役	山 中 謙 一	執行役員	明 石 誠
常務取締役	太 田 尚 史	執行役員	和 田 陽 一
常務取締役	中 村 考 直	執行役員	金 子 潤 一
常務取締役	菅 公 博	執行役員	松 村 努
取締役	日 比 啓 介	執行役員	井 原 太 郎
取締役	打 田 雅 俊	執行役員	中 谷 勤
取締役	次 家 成 典	執行役員	池 内 齊
取締役	大 西 高 司	執行役員	松 浦 博 幸
社外取締役	八十川 祐 輔	執行役員	山 下 章
社外取締役	海 保 理 子		
社外取締役	青 木 英 彦		
常勤監査役	中 島 嘉 幸		
社外監査役	山 村 幸 治		
社外監査役	森 内 茂 之		

主要グループ会社

事業内容	会社名	
国内	低 温 ◎ケイ低温フーズ(株)	
	酒 類 ◎三陽物産(株) ◎ヤタニ酒販(株)	
	菓 子 ◎カトー菓子(株) ◎(株)植嶋	
卸売業	マレーシア ◎Lein Hing Holdings Sdn. Bhd. ◎Merison (M) Sdn. Bhd.	
	シンガポール ◎Naspac Marketing Pte. Ltd.	
	海外	◎Song Ma Retail Co., Ltd.
	ベトナム ◎Toan Gia Hiep Phuoc Trading Co., Ltd. ◎Kato Sangyo Vietnam Co., Ltd.	
中 国	◎上海加産貿易有限公司 △深圳華新創展商貿有限公司	
	物 流 ◎マンナ運輸(株) ◎カトーロジスティクス(株)	
メーカ	◎和歌山産業(株) ◎兵庫興農(株)	
	外 食 ◎(株)アドバンスキッチン	
そ の 他	◎加藤不動産(株) ◎加藤SCアジアインベストメント(株)	

◎=連結子会社、○=持分法適用非連結子会社、△=持分法適用関連会社

「CSR報告書」発行

毎年1回、当社グループのCSR(企業の社会的責任)への取り組み状況をまとめた「CSR報告書」を発行しております。当社グループのサステナビリティに関する取組みを推進するにあたって特定された4つのマテリアリティ(重要課題)を掲載しております。



詳細データ等は、当社ウェブサイトでご覧いただけます。

<http://www.katosangyo.co.jp/csr/report/>

株式の状況

発行可能株式総数	72,000,000株
発行済株式の総数	38,153,115株
株主数	7,796名(内、単元株所有者数:7,407名)

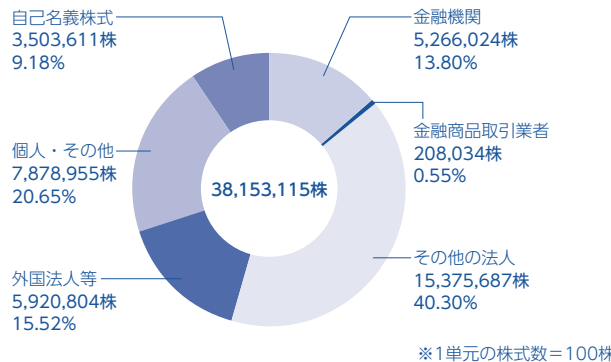
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,604	10.40
三井物産株式会社	3,153	9.09
三菱商事株式会社	1,787	5.15
加藤和弥	953	2.75
住友商事株式会社	931	2.68
株式会社加藤興産	850	2.45
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	849	2.45
キューピー株式会社	841	2.42
ハウス食品グループ本社株式会社	838	2.42
カゴメ株式会社	731	2.11

(注)1. 当社は自己株式3,503,611株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。

(注)2. 持株比率は自己株式(3,503,611株)を控除して計算しております。

所有者別分布状況



株主メモ

事業年度 10月1日～翌年9月30日
 期末配当金受領株主確定日 9月30日
 中間配当金受領株主確定日 3月31日
 定時株主総会 毎年12月
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座管理機関 同
 同 連 絡 先 〒541-8502
 (お問い合わせ先) 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 大阪証券代行部
 電話(通話料無料)0120-094-777
 公 告 方 法 日本経済新聞に掲載する方法により行う

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



加藤産業株式会社
<http://www.katosangyo.co.jp/>



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。